

第五地連
機 関 紙



東京清掃労働組合第五地連
事務局: 東京清掃労働組合葛飾支部
東京都葛飾区新富3-17-5
TEL&FAX 03-3607-7981

Email seisou-katushika@juno.ocn.ne.jp

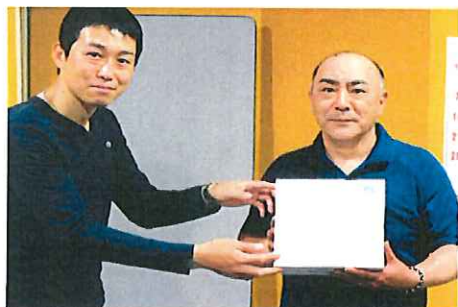
→ 星野議長から表彰を受ける足立支部代表山本中執



ボウリング大会

江戸川支部2位
足立支部4位
優勝は足立支部
スコア1260

5月19日、アイビーボウル向島にて14チームの参加でボウリング大会を開催しました。団体戦は5チームを擁した江戸川を抑え1チーム参加の足立支部が優勝、個人戦は江戸川支部の河原陽一さんが接戦を制しました。



↑ 個人戦は同点もストライク差で河原さんが優勝



↑ 団体戦2位は江戸川支部A

個人は河原さん!!

第五地連ボウリング大会...成績

※スコアは2ゲーム合計

【団体戦】

優勝	足立	1224点
2位	江戸川A	1185点
3位	江戸川B	1171点
4位	江戸川E	1147点
5位	葛飾A	1127点

※上位3チームが東京清掃ボウリング大会(6/24)に出場します。

【個人戦】

優勝	河原陽一(江戸川)	357点
2位	松井隆弘(江戸川)	357点
3位	工藤雅之(江東工)	354点
4位	阿出川功(足立)	353点
5位	佐藤洋介(江東)	333点



↑ 3位の江戸川支部Bまでが本部大会に挑む



↑ スポーツを通じて交流が深まった

清掃部会 職場見学会

手選別で資源化を促進

八王子市職の取り組みに学ぶ

5月12日、都本部現評清掃部会職場見学会に、地連を代表して齊藤副議長（墨田支部）と近藤樹さん（葛飾支部）が参加してきました。普段見ることのできない八王子市清掃事業の施設見学や意見交換など、貴重な学習をすることができました。以下は近藤さんのレポートです。

当日は13時45分に八王子駅前集合し、貸し切りバスで戸吹クリーンセンターに移動しました。参加者は東京清掃から20名、全体で40名です。戸吹クリーンセンターは、清掃工場、不燃物処理センター、プラスチック資源化センターから成る。当社は、戸吹クリーンセンター（100×3号）の処理能力を有しています。電気抵抗式の灰溶融炉は、現在

在運転を休止しています。プラスチック資源化センターでは、容リプラとペットボトルの選別を職員の手作業で行った後、圧縮梱包し、リサイクル原料として出荷をしています。目にも止まらぬスピードで、しかも正確に選別をする職員の技術に感銘を覚えました。

不燃物処理センターは、不燃物と粗大ごみを受け入れ、やはり手選別で資源化の促進（鉄類・アルミ類・小型家電・ガラス・陶磁器など）を図り、埋立処分量ゼロを目指しています。

八王子市の清掃職場では脱単純労務の取り組みが充実しています。容リプラの戸別収集を直営で行うことによって、一軒一軒に指導・啓発を行い、適正な排出を維持しています。また、粗大ごみの受付や市民からの苦情・要望まで清掃に関わる全ての電話に対応する「ごみ総合相談センター」を立ち上げ、現業職員が対応しています。

収集作業の多くは民間委託となっていますが、受託労働者とグループ討議型の研修会を行うことで壁を取り払い、直営職員と変わらない収集作業を行うことができているそうです。労使ともに知恵を出し合い、清掃事業を充実させると同時に労働条件の維持・向上にもつなげている八王子の取り組みには胸を打たれました。他部署との連携も図り、縦割り行政の払拭によって市民サービスを向上させていることも含め、学ばせていただきます。（葛飾支部 近藤 樹）

葛飾工場 支部定期大会

- 【主な役員体制】
- 委員長 牛込 哲也
 - 副委員長 中村 弘史
 - 書記長 下本 祐介
 - 書記次長 長谷川 英昭
 - 会計 引地 祐喜

5月12日、葛飾工場支部が第11回定期大会を開催しました。地連からは岩井事務局長が来賓として出席、地連活動への協力感謝と更なる結果をお願いしました。



⇒ 本部から中里副委員長が駆けつけ連帯のあいさつ



↑多くの方に見学をお手伝いいただいた



↑八王子の収集車は濃いブルー

労使ともに知恵を出し合い、清掃



↑ごみ総合相談センターの様子
現業職員が現場の経験を活かした対応をしている



① 続々と搬入される容リプラ ⇒



② 素早く正確な選別作業 ⇒



③ 選別後に圧縮して出荷